

# 令和7年度 自己評価および学校関係者評価書（集計結果）

令和8年3月5日  
函館市立青柳小学校

## 1 本年度の重点教育目標

『よりよく関わり合いながら 確かな力を身に付ける子ども』の育成

## 2 本年度の取組の重点

- (1) 教育目標や重点教育目標の実現を目指し、学校運営組織の活性化に努める。
- (2) 地域の教育環境を生かした創意と調和のある教育課程経営の推進に努める。
- (3) 子どもの変容と教師の指導力向上を高める研修活動の充実に努める。
- (4) 子ども一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実に努める。
- (5) 職員の創意を生かした潤いと温もりのある教育環境づくりに努める。
- (6) 家庭・地域及び幼稚園・保育園・中学校との連携を深める等、開かれた経営に努める。
- (7) 健康管理と危機管理意識の高揚を図り、生命尊重に努める。

## 3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価結果		学校関係者評価		
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善の方策の評価	主な意見（改善策など）
① 確かな学力を育む教育の推進	楽しく分かる授業を通して、自ら学び解決する力を育てる学習指導を推進することができたか。	b	・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に取り組んだ。特に ICT のよさを生かした授業の充実に努めることのできる成果を得ることができた。今後も、児童に「わかる」喜びを実感させる授業改善に邁進する。	A	A	
	学力の定着・向上を図る学習指導の工夫改善を推進することができたか。	b	・「家庭学習」の取組については昨年度に引き続き課題が見られた。今後も、内容や方法を見直し、より効果的な家庭学習を推進する。	A	A	
青柳ネット共通評価項目 別紙参照ください。						
③ 健やかな体を育む教育の推進	望ましい生活習慣の定着や健康や体力の向上を図る活動を推進することができたか。	b	・学級活動や委員会活動を通じて、生活習慣の定着や運動習慣について啓発し、年間を通して継続的な取組を実践していく。	A	A	
	安全や情報モラルに関する教育活動を推進することができたか。	b	・警察やS C等の外部機関との関わりを通し、教育活動の充実に努めることのできる成果を得ることができた。今後も、家庭・地域社会との信頼を育む連携の推進を目指していく。	A	A	
④ 学校における指導体制等の充実	学びの場にふさわしい校内外の美化や児童への言葉かけ等指導環境や体制の充実に努めることができたか。	b	・修繕が必要な箇所がかなり目立っているが、今後も児童が「歴史ある校舎に対する愛着」をもって生活できるように指導していく。	A	A	
	学校における働き方改革に向けた取組を進めることができたか。	a	・業務の平準化や定時退勤日の設定により、時間外在校等時間の削減について一定の成果を確認することができた。今後も実効的な働き方改革に取り組んでいく。	A	A	
⑤ 家庭・地域と連携・協働した教育活動の充実	コミュニティ・スクールの取組を行い、家庭・地域と一体となった学校運営を推進できたか。	a	・地域から講師を招いての学習活動を、昨年度同様に実施することができた。	A	A	
	家庭・地域・学校がめざす子ども像や教育目標・学校運営の基本方針を共有し取組を推進することができたか。	a	・新しい形でのPTA活動として、2年連続で「夏まつり」を開催することができた。今後も、更にPTAや地域との連携を深めていく。	A	A	

### ■ 自己評価達成状況

a	ほぼ達成できた（8割以上）
b	概ね達成できた（6割以上）
c	十分ではない（4割以上）
d	達成できなかった（4割未満）

### ■ 自己評価の適切さ及び改善の方策の適切さにかかる評価

A	自己評価及び改善策は適切であり、取組を進めるべきである。
B	自己評価及び改善策は適切であるが、若干の修正は必要である。
C	自己評価及び改善策の方向性はよいが、若干の修正が必要である。
D	自己評価及び改善策を再度検討する必要がある。

数値化（A=3、B=2、C=1として集計後、平均値を出したもの）

数値化（A=3、B=2、C=1として集計後、平均値を出したもの）

分野	評価項目	自己評価結果		学校関係者評価		
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善の方策の評価	主な意見（改善策など）
① 確かな学力を育む教育の推進	楽しく分かる授業を通して、自ら学び解決する力を育てる学習指導を推進することができたか。	b	・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に取り組んだ。特に ICT のよさを生かした授業の充実を図ることで成果を得ることができた。今後も、児童に「わかる」喜びを実感させる授業改善に邁進する。	3	3	
	学力の定着・向上を図る学習指導の工夫改善を推進することができたか。	b	・「家庭学習」の取組については昨年度に引き続き課題が見られた。今後も、内容や方法を見直し、より効果的な家庭学習を推進する。	2.9	3	
青柳ネット共通評価項目 別紙参照ください。						
③ 健やかな体を育む教育の推進	望ましい生活習慣の定着や健康や体力の向上を図る活動を推進することができたか。	b	・学級活動や委員会活動を通じて、生活習慣の定着や運動習慣について啓発し、年間を通して継続的な取組を実践していく。	3	3	
	安全や情報モラルに関する教育活動を推進することができたか。	b	・警察やSC等の外部機関との関わりを通し、教育活動の充実に向けて取り組んだ。今後も、家庭・地域社会との信頼を育む連携の推進を目指していく。	3	3	
④ 学校における指導体制等の充実	学びの場にふさわしい校内外の美化や児童への言葉かけ等指導環境や体制の充実を図ることができたか。	b	・修繕が必要な箇所がかなり目立っているが、今後も児童が「歴史ある校舎に対する愛着」をもって生活できるように指導していく。	2.9	3	
	学校における働き方改革に向けた取組を進めることができたか。	a	・業務の平準化や定時退勤日の設定により、時間外在校等時間の削減について一定の成果を確認することができた。今後も実効的な働き方改革に取り組んでいく。	3	3	
⑤ 家庭・地域と連携・協働した教育活動の充実	コミュニティ・スクールの取組を行い、家庭・地域と一体となった学校運営を推進できたか。	a	・地域から講師を招いての学習活動を、昨年度同様に実施することができた。	3	3	
	家庭・地域・学校がめざす子ども像や教育目標・学校運営の基本方針を共有し取組を推進することができたか。	a	・新しい形でのPTA活動として、2年連続で「夏まつり」を開催することができた。今後も、更にPTAや地域との連携を深めていく。	3	3	

分野	評価項目	文章表記
① 確かな学力を育む教育の推進	楽しく分かる授業を通して、自ら学び解決する力を育てる学習指導を推進することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も落ち着いた環境の中で、どの子ども「わかる」喜び、「学ぶ」楽しさが実感できる授業改善に取り組んでほしいです。・授業参観等の機会がなく、評価が難しい。</li> <li>・パソコン等の活用によって学習指導の向上、あるいは学力の定着・向上につながっているでしょうか？</li> </ul>
	学力の定着・向上を図る学習指導の工夫改善を推進することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の具体策が必要と考えます。</li> </ul>
② 豊かな心を育む教育の推進 (青柳ネット共通項目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育活動全般を通して、道徳的な判断力や実践力の向上が図られているか。</li> <li>・コミュニケーションの基本としての挨拶や返事などを通し、公共心、社会性を育むことができたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやりのある子どもたちの育ちを感じることが出来ます。</li> <li>・スマホ等の利用が増え、ネットのいじめや個人情報の拡散がニュースでとりあげられていますが、各小中学校のスマホの利用状況、フィルタリングの実態、正しい利用方法の啓発等はどのようになっているのでしょうか。</li> <li>・総合的な学習(福祉学習)を通じて、その人の立場になって考える事を学び、相手を思いやる。困っている人を見たら助ける心を育てる事ができていると思います。</li> <li>・校長先生はじめ先生達が登校してくる児童とあいさつを交わり、その日の様子の把握に努めていると思います。遅刻だろうな、と思う子どもしっかりと受け止め、校長先生がいないときは違う先生も、とチームワークも良く、安心して通うことができていると思います。</li> <li>・地域とのかかわりを深めていってください。これまでの成果を整理してよりよい地域作りを今後もよろしくお願いします。</li> <li>・校外外にかかわらず気持ちの良いあいさつや態度をしている児童・生徒ばかり！生活圏の子達と接することが多いが青柳小の子達もコンビニの店員さんに元気にお礼を言っているのを見かけたので、青柳ネット全体があいさつはとでも良くできていると判断して良いと思います。</li> <li>・児童館に来館する児童・生徒はきちんとあいさつや返事ができる公共心、社会性が育まれていると感心しました。特に中学生ボランティアや地域の方ともすぐ打ち解け、行事を盛り上げてくれました。感謝しております。</li> <li>・さりげなく、爽やかにあいさつしてくれるお子さんが多いです。</li> <li>・学校を訪問した際やボランティア活動で児童・生徒にあうと必ずあいさつをしてくれます。また、ボランティア活動を通じて自分たちの住む地域に目を向け、幅広い世代と交流を図ることで公共心・社会性をはぐくむことができていると思います。</li> </ul>
③ 健やかな体を育む教育の推進	望ましい生活習慣の定着や健康や体力の向上を図る活動を推進することができたか。	
	安全や情報モラルに関する教育活動を推進することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも細やかな情報を発信して下さり、状況の共有に感謝しております。</li> </ul>
④ 学校における指導体制等の充実	学びの場にふさわしい校内外の美化や児童への言葉かけ等指導環境や体制の充実を図ることができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震や安全リスクをふまえ、必要箇所は積極的な打診を・展示品など楽しく、訪問のたびわくわくしています。・日常的な美化の意識が大切です。修繕の年次計画の策定が必要。</li> </ul>
	学校における働き方改革に向けた取組を進めることができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心配りすることが多く、大変なお仕事ですね。バランス良く働けますように！！</li> </ul>
⑤ 家庭・地域と連携・共同した教育活動の充実	コミュニティ・スクールの取組を行い、家庭・地域と一体となった学校運営を推進できたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携は順調に進んでいると思われます。</li> </ul>
	家庭・地域・学校がめざす子ども像や教育目標・学校運営の基本方針を共有し取組を推進することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域(町会?)との連携がとても良さそうに見えます。・実行委員の公募良いアイデアですね。・地域との交流良いですね。・参加した子の話を聞き、楽しかったことが伝わりました。</li> </ul>

【別紙】青柳ネット4校共通評価項目

分野	評価項目	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善の方策の評価	主な意見（改善策等）
② 豊かな心を育む教育の推進	・学校の教育活動全般を通して、道徳的な判断力や実践力の向上が図られているか。	b	・日常的な児童・生徒とのふれあい活動とともに定期的な調査により積極的にいじめを認知しよりよく人と関わる力の育成を図る。 ・道徳科を中心とした全教育活動を通じて道徳的な実践的判断力の育成を図る。	A	A	
	・コミュニケーションの基本としての挨拶や返事などを通し、公共心、社会性を育むことができたか。	b	・学校や地域で関わる人とのあいさつを大切にする風土を醸成する。 ・協働的な学習など、人との関わりを通して、よりよい人間関係を築こうとする意識を向上させる。	A	A	

項目を超えて寄せられた意見

- ・市民憲章の前文に、「わたしたちは、北海道の文化発祥の地、函館に住む市民です。」と書かれています。豊かな個々との育成と文化は、大きく関係しているように思えます。文化芸術の振興と発展にかかわっている方々と共同学習をこれまで以上に重視してみてもいいのではないでしょうか。
- ・各項共通で、地域の方との連携や協力の機会を広めていただき、地域にある良いものや魅力的な人たちなどとのつながりを深めていってもらえればと思います。
- ・学校発で地域の WELL-BEING（ごきげんな状態）をつくっていただければと思います。まず、先生や職員がご機嫌な状態で子どもたちと接していけるような環境をつくっていただき、そのことで子どもたちがごきげんな状態になり、それが家庭や地域のごきげんな状態に日々向かって行くようになれば良いと感じています。青柳ネットがそのごきげんな状態づくりの軸になれば理想的かなと思っています。